

活性化モデル商店街の概要

商店街名：(株)安城スタイル、花ノ木商店街振興組合、朝日町商店街振興組合、御幸商店街振興組合、本通り商店街振興組合、安城セントラル商店街振興組合、末広商店街振興組合、日の出商店街振興組合

●キャッチフレーズ

安城のまちに賑わいを！

◎商店街の将来ビジョン

【現状】

郊外での大型ショッピングセンターの進出や住民のライフスタイルの変化が重なり、徐々に来街者が減少した。

【課題】

JR 安城駅を中心とした中心市街地商店街エリアのにぎわいを回復させ、来街者を増加させることが求められる。

【対策】

新美南吉資源の活用や安城の初代町長岡田菊次郎が居住していた古民家「まちなえき 岡菊苑」を市民の憩いや交流の場として活用する等により、図書情報館複合施設「アンフォーレ」からの回遊を促し、来街者の増加に繋げる。

◎具体的に取組む事業内容

- 「南吉あしあと店」表示板の設置事業（28年度）
新美南吉ウォールペイント実施店に作品の情報を提示する看板を設置
- 「イルミネーションイベント」事業（28年度～32年度）
各商店街振興組合との協働によるイルミネーション事業とイベント開催
- 「ごち天プレミアム Part II（仮称）」事業（28年度～32年度）
飲み歩き事業の開催
- 「岡菊苑」を活用した事業（28年度～32年度）
岡菊苑の運営管理、岡菊苑と岡田菊次郎のPR、岡菊苑のイベント活用